

## 同窓会いわみの会会長挨拶

新元号令和元年の美しい年度を迎え、全国各地の同窓の皆様には益々ご清祥にてご活躍のことと心からお慶び申し上げます。同窓会活動には皆様のご協力を頂いていますこと厚くお礼申し上げます。平成23年度より同窓会長を務めております、昭和51年卒23期生の村木繁と申します。

母校は、明治45年の益田町立女子技芸学校として開校以来108年の歳月を経てまいりました。いわみの会会員総数は、今年169名の卒業生を迎えて、18,820名となりました。現在、島根県内に約9000人、広島県・山口県内にそれぞれ550人、関東地方に1200人・関西地方には930人と続き、全国各地で活躍されています。

平成28年に、5年おきの同窓会会員名簿を発刊しました。この発刊では会員のメッセージを添えてあります。名簿作成のためにご協力いただきありがとうございます。

また、創立60周年に改築竣工した校舎・体育館・柔剣道場も48年の歳月を経て老朽化が進み、屋上防水や床工事など維持改修がすすめられました。90周年に建設された同窓会館「いわみの記念館」では、かるた部などの部活動や合宿、諸会合に有効に活用されています。100周年記念事業でたくさんの皆様からいただいた寄付金をもとにした教育振興基金は、PTAとともに母校の運動部・文化部の活動に役立てていただいています。野球部の内野グラウンド舗装や照明、テニス部のテニスコート舗装などを行っています。

先生方の熱心な教育指導により、数多くの人材を輩出してきたこの学舎から、今後さらに歴史の一ページが刻まれていくことを心から願っています。皆様方にはこれからも益田高等学校への変わらぬご支援ご協力をお願いします。

今年は、二年に一度の「いわみの会総会」を、令和元年8月11日（日）「山の日」に、サンパレス益田で開催します。平成4年、5年に卒業生した普通課39期・40期生、理数科20期・21期生で構成された、総会実行委員会の方々のお世話になります。皆様が世代を超えて、益高卒業生という絆を確かめ合い、令和の時代の発展につながるができるように願っています。

皆様のますますのご健勝ご多幸を祈念して、挨拶とさせていただきます。

令和元年6月

いわみの会会長 村木 繁